

主催：神戸大学大学院人間環境学研究所

「保幼小連携教育のための高度教員養成・次世代型教員研修の一体的モデル開発に関する研究」プロジェクト

共催：神戸市教育委員会

保幼小の接続の重要性が指摘されて久しくなっています。中央教育審議会教育課程部会の「論点整理」でも、学校段階ごとの特徴を踏まえつつ、前の学校段階での教育が次の段階で生かされるよう、学びの連続性が確保されることの重要性が指摘されています。しかし、教育の内容と方法に関する具体的な接続期教育の開発は、まだまだこれからの課題です。そこで、幼児・児童の発達の特性からそれぞれの領域での専門的研究の相互の知見を積極的に交流させ、教育現場の現状や困り感を踏まえながら検討し、具体的な接続期教育の開発や実践に結びつけていく場として本シンポジウムを開催いたします。

遊びから教科へー保幼小接続期の学びを探る

2017年3月11日（土）

13:00～17:00

神戸大学先端融合研究環統合研究拠点

コンベンションホール

神戸市中央区港島南町1-48

ポートライナー「京コンピュータ前」駅より徒歩1分

主な内容

- 基調講演
無藤隆先生（白梅学園大学）「これからの保幼小接続期教育（要領指針の改訂を踏まえて）」（仮）
- ミニ・レクチャー
國土将平（神戸大学）「健康な心と体」を中心に
岡部恭幸（神戸大学）「数量・図形への関心と感覚」を中心に
- シンポジウム「遊びから教科へー保幼小接続期の学びを探る」
登壇者：榎田水菜子先生（神戸市立鈴蘭台小学校長）「小学校の立場から」
平井和恵先生（神戸市立御影幼稚園長）「幼児教育の立場から」
北野幸子（神戸大学）
- グループワーク：保幼小の意見交流
登壇者：渡邊隆信（神戸大学）

★ 17:30～19:30に懇親会を予定しています（同一会場を予定、参加費 3000円程度）★

お問い合わせ・申込先

hoyousyo@h.kobe-u.ac.jp

申込締切
3月5日
(日)

神戸大学大学院人間発達環境学研究所
北野研究室
神戸市灘区鶴甲3丁目11

① 午前午後両方参加、②午前のみ参加、
③午後のみ参加、④懇親会の参加の有無
を記入のうえ、メールにてお申し込み下さい
ご連絡頂いた個人情報は、本企画の運営の
目的にのみ利用させていただきます。